

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナの影響で、利用者が直接かかわる機会がなくなったが、地域住民から認知症の相談があれば対応をしている	入居希望の見学時、認知症対応について相談がある。法人の入居相談担当者と共に対応している。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議で稼働状況、行事、事故やヒヤリハット内容を報告。助言を得ている。	コロナ感染予防の為、集まって行う機会がなかった。状況が変われば、以前のように集まって開催したい。		民生委員より:コロナ流行の為、民生委員の活動はほとんど行えなかった。最近、会議は開催できるようになった。以前のように交流を再開したい。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ関連等、協力関係を築けるようにしている。	コロナ感染予防対策等、以前より連絡、情報交換する機会が増えた。今後も連携を深めたい。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員全員が拘束について理解しており、自身の言動が拘束や虐待につながるか、気を付けている。不適切ケアとしてヒヤリハット報告を作成している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	上記内容に加え、拘束や虐待防止に関する研修に参加している		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人全体の研修があり、出席し事業所内に伝達している。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時はグループホーム職員だけでなく、入居担当者も同席。入居時に口頭と書面で説明を行い、改訂等あればその都度説明を行っている。			

9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各階入り口に意見箱を設けている。また年に一度家族宛にアンケート調査を行い、意見の反映に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月ユニットごとにカンファを開き、業務に関する意見を聴く機会を作っている。早急に対応する物はその都度反映させている。また、定期的に面談を行っている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に2回職員の力量評価を行い面談も行っている。面談時、職員本人の意向を聞き取り、向上心を持って仕事ができるように努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	民生委員より:コロナ流行が続き、職員の方々はいろいろ大変だと思います。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回職員と面談し、キャリア形成、希望について聞き取り、希望に沿った研修、職務を受けられるよう、配慮している。ユニットリーダーとも協力している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外部の研修を通じて交流の機会を設けたいが、コロナの影響で出席、開催が難しい。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者に人生の先輩である等意識を持ち、日々の家事や生活について意見をもらえるような雰囲気作りに努めている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者が家族だけではなく、親戚や馴染みの者への連絡を希望された時、電話や手紙でやりとりできるよう、支援している。	ズーム等、PC画面を利用した面会方法もあるが、声が聞き取れない事や画像だと人物を認識できないケースが多かった。手紙や電話の交流も含め、今後も継続して下さい。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント				II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント			

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の会話の中から本人の希望や意向を探っている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の会話や、家族様からの情報を聴いて、さらに職員の意見も加えて介護計画を作成している。	コロナ感染予防の為、面会に制限があり、状態を伝えにくい状況だったが、出来るだけ電話で伝えるようにしていた。家族も含め、本人の意向もくみ取る様にしている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別に記入し、日々申し送りや申し送りノートを活用して見直している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	状況を見極め、柔軟に対応できるように努めている。ホーム内だけで解決しようとせず、他サービスや事業部へ相談もしている。	本会議でも情報のやりとりを行うことで、柔軟な対応に繋がると思います。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域との交流が難しい中、出来るだけ本人の意向に沿うよう、努力している。	今後、コロナの状況が変化すると、地域との交流を復活させたい。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居後も希望にそって長年通ってきたかかりつけ医を利用できるように支援行っている。また、入居後も柔軟に対応し、24時間体制での医療連携を行っている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	病院の相談員と連絡を取り合い、相談しやすい関係作りに努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明し	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族と終末期について話し合い、緊密に連携を取り合いながら臨終に立ち会える医師を探すなど対応している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

		ながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる					
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全員の職員が救急救命の講習を受講している			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	避難訓練を2ヶ月に一度ホーム独自で実施し、年に2度消防署職員を交えた消防訓練を行っている。	次年度は6月、12月に消防署職員を交えて訓練を行う予定。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援				Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援			
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	関わりについて話し合える機会をカンファという形で確保、一人一人意識して行なっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	可能な限り利用者それぞれのペースにあわせ、希望に沿えるような支援を行っている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	苦手な食材があるときは、他の物を提供している。食器を盆にのせてもらう等、出来ることを見つけて一緒に行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々にあわせた食事形態や水分量などを意識し提供している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に歯科医の健診や口腔ケアなどを受け、その指示に従い毎日の歯磨きやうがいなどを行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	各利用者の生活リズムに合わせた声かけや、医療職の指示に従った排便コントロールを行っている。各利用者にあった便秘予防を主治医や看護師、職員間で検討し、便秘解消に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日出来るかぎり利用者の希望に沿えるよう入浴介助を行っている。拒否があるときも、そこでおわりではなく声かけの方法や時間を変えて行うようにしている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	各利用者の日々の状態からそれぞれ休息をとれるようにしている			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の薬説明書を一冊のファイルにまとめ、職員が誰でも直ぐに閲覧できるように事務所に保管している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	各利用者にそった役割や楽しみについてケアプランにて職員が共有している。	職員が利用者の言動からニーズをくみ取る様に努力している。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ感染予防の為、現在は外出、面会ができないが、以前はその日の状態や天候に合わせて散歩などで外出していた。コロナ流行前のような外出はできないが、感染状況をみながら近隣の散歩を行っている。	状況が良くなると、人が少ない場所を選んで、三方に出かけている。		民生委員より: 他施設でもコロナ感染予防で家族との外泊、外出、面会が出来ないこと、残念に思うとの事。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の要望があれば、家族にも説明し、本人が納得できるよう現金を所持している。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話をかけたい、との希望があれば、時間などを考慮しその都度架電できるようにしている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者とともに花の飾り付けや壁に飾るタペストリーなど製作を行い、季節に沿った空間となっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）						IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）	
40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	何事にも、その時の気持ちや意向をくみ取るようにしている。自分から意向を表しにくい場合、何種類かの候補から選択できるような声かけを行っている。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	アセスメントシートにてこれまでの暮らしや生活歴を把握している。また、日々の会話からも随時情報収集を行って共有している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	受診時、本人が医師に症状を伝えたり説明を受けられるような対応を心掛けている。職員は本人の意向を代弁できるようにしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に本人好みの服や、なじみの深い服などを持参してもらっている。また毎日化粧をする利用者には継続できるよう支援している			

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族の協力も仰ぎながら、仏壇や化粧品等、本人が大切だと思うものは身近に感じられるよう、工夫している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人一人で外出は出来ないが、希望があれば出来るだけ、意向がかなえられる様、努力、工夫をしている。	お通夜に出席した事例を報告。飲食はせず、お参りだけに出席した。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は各利用者の出来ること、出来ない事を把握し、生活の様々な場面で行える機会を提供している。ケアプランにも記載し、同じ対応ができるようにしている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1日を通して、どこかで楽しみや笑顔になれる機会があるよう、職員は心掛けている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1日1回は笑顔で。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナの影響で外出、面会の機会を持つことが難しい。落ち着けば、以前行っていた、買い物や保育園との交流を再開させたい。	保育園との交流を再開させたいと思っているが、感染状況によっては難しいかもしれません。		
49	総合	本人は、このGHにいて、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員、利用者とも馴染みの関係が構築され、困ったことがあっても、安心して暮らしている	利用者間でも良好な馴染みの関係が構築できるよう、働きかけている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	